

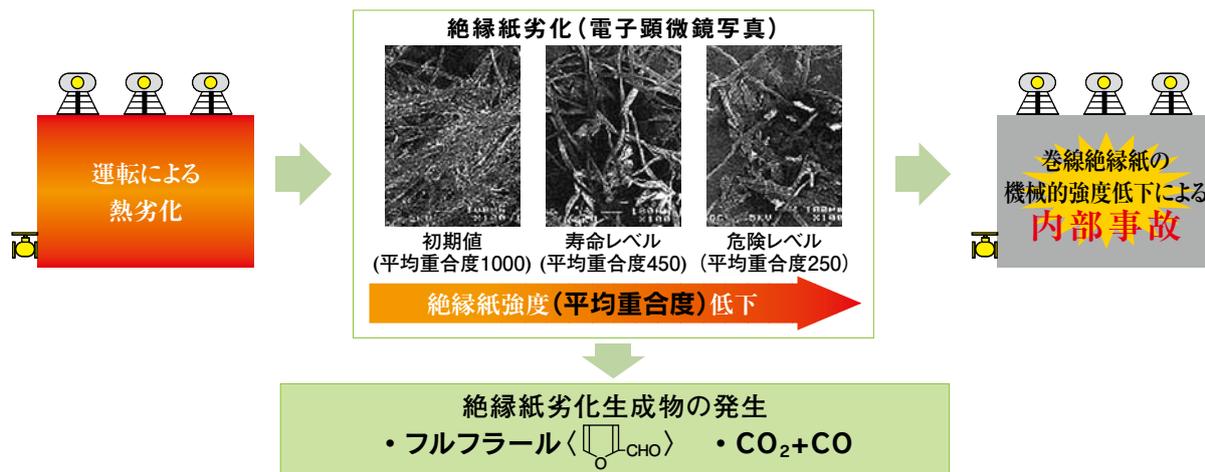


平均重合度測定
フルフラール測定・CO₂+CO測定

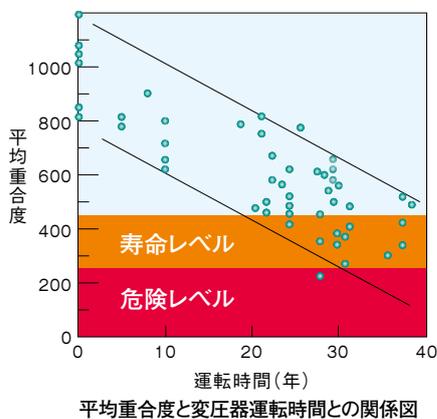
平均重合度測定の詳細はお問い合わせください
採油量:135m^l 標準納期:1ヵ月 測定推奨周期:3~5年

変圧器の寿命は、巻線に使用されている絶縁紙の劣化で決まります。
各種測定によりこの劣化度合を判定することが可能です。

変圧器経年劣化のメカニズム



各測定の特徴



〈平均重合度測定〉

修繕作業などで変圧器を停止した際に、リード線部の絶縁紙を採取し、平均重合度を測定することにより変圧器の劣化状態を推定します。

判定基準:JEM1463「変圧器用絶縁紙の平均重合度評価基準」より

〈フルフラール測定・CO₂+CO測定〉

運転中の機器から絶縁紙の採取を行うことは不可能なため、絶縁紙劣化により生成するフルフラール^{*}、またはCO₂+COの絶縁油中量を測定することにより変圧器の劣化状態を推定します。

^{*}フルフラールの性質上、吸着剤(活性アルミナ)が使用されている変圧器には適用できません。

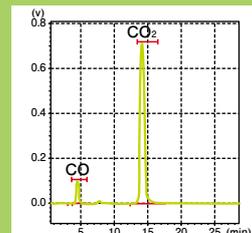
判定基準:電気協同研究 第54巻 第5号(その1)「油入変圧器の保守管理」より



平均重合度測定装置



フルフラール測定装置



CO₂+CO測定

変圧器の保守・管理や更新計画に活用されてはいかがですか?